

亀山市における自然災害年表 西暦(年) 和暦 月日 種別 内容【1660年から1899年まで】

西暦(年)	和暦	月日	種別	内容
1660	万治3年	7月29日	風水害	暴風雨の被害が著しく、幕府が亀山宿と関宿に援助
1695	元禄8年	5月・8月	風水害	洪水で領内の東海道破損 洪水で亀山、関、庄野、石薬師、坂下各宿の助郷役を免除
1700	元禄13年	-	風水害	大水により太岡寺縄手堤決壊
1771	明和8年	7月21日から23日	風水害	亀山領内水害で8人死亡(この年、領内は大凶作)
1779	安永8年	7月16日	風水害	領内水害で6,950石の被害(翌年も3,093石の被害)
1782	天明2年	6月22日から23日	風水害	暴風雨で領内に9,595石の被害
1787	天明7年	6月	風水害	領内に暴風雨
1788	天明8年	5月29日	風水害	領内に水害の被害
1798	寛政10年	-	風水害	領内で大雨
1802	享和2年	6月27日	風水害	領内に水害の被害
1837	天保8年	8月13日から14日	風水害	暴風雨で、西之丸東南隅櫓倒壊など被害多大。諸物価高騰し餓死者多数。藩は米4,000石を領民に供出。家中から催合米モヤマイ(今の所得税)を徴収し、災害対策に充てる。
1854	安政元年	12月23日から24日	地震	安政東南海大地震で亀山城内の大半が大破、民家276棟も大破、死傷者90人の被害。藩は地震被害復旧のため幕府から3,000両を借用する。